とかち新聞
社長 松山明
北海道足寄町　とかち新聞社　T2551
毎旬5の日発行　1カ月200円
1カ年分前納の場合に限り2、000円

お正月のしめかざりは
ゼヒ武藤野菜店へ
20日から三笠通りで歳の市
武藤野菜店　足寄町南1区　T 2712

無人化は新春に実施へ

絶対反対か、話し合いか

釧路鉄道管理局では池北線の合理化計画について新春からの実施をめざして二十日ごろから労働組合側との交渉に入るとの情報にもとずいて、十五日に足寄町役場に陸別町から杉田町長竹内議長、大橋企画課長、足寄町から小林町長、大滝議長、山本企画課長、本別町から井出企画室長らがあつまって当面の対策を協議しました。

このほど釧鉄局から足寄町へ文書によって申し入れのあつた合理化後の措置は一、愛冠駅と大誉地駅については乗車券の取扱い、清掃、除雪、暖房などは民間に委託し、列車のおくれなどについては拡声機によって愛冠駅は足寄駅から、大誉地駅は陸別駅からそれぞれ放送する二、上利別駅には駅長以下二名の保安要員を残すので、乗車券は民間に委託するが、指定券などの取扱い、清掃、除雪、暖房などは駅でするというもので、仙美里駅、小利別駅にしても同様の措置がとられるものとみられますが、この五駅の合理化によって減員となる十一名の配置転換について組合側との交渉がまとまれば駅構内の整備工事にとりかかつて仙美里、愛冠、大誉地三駅の無人化を実現することにしています。

この釧鉄局の計画に対して、本別町側は合理化そのものは住民にとつて不利になるのであくまでも反対の立場を確認し、たとえ当局によつて〻見切り発車〻を強行されたとしても反対であることを表明、三駅が対象となつている足寄町側としても各地域住民が反対している現状から反対の立場をとらざるを得ないとするのに対して、陸別町側は小利別駅の合理化は急行往復の停車増加となるので地域住民はこの実現を望んでおり、独自の行動をとらざるを得ないとして、三町の共同歩調はこの日から様相が変りました。

小利別は合理化に賛成

小利別地区は十勝管内の一番はずれにあつて、唯一の交通機関である鉄道は陸別駅で打ち切りの〻陸の孤島〻といつた形の悪条件におかれており、列車の本数もすくなく時刻も不具合で陸別へ出るのも一日がかりで、病院は置戸町となるのでなおさら不便で、列車の運行が生活を左右するこの地帯に、このたびの国鉄合理化によつて午前、午後の一日中に急行列車がとまるということはまことに好都合で、地域住民としては一日も早く実施してもらいたいと待ち望んでいるのに、町は足寄、本別の両町とともに「国鉄合理化絶対反対」の旗をかかげて「斗争中」とあつては、子の心親知らずといつた格好で、ふだんあまり国鉄を利用しない人々や列車に不自由していない地帯の人々が気楽に絶対反対をブツているのではないかと町側へ抗議するほどになつたもので、町がいくら反対しても全道のなかで池北線だけは合理化をやめるというものでなく、国鉄はどうしても実施するといつているのだから反対運動は無意味で、急行停車はいつから実施するのか、いつまでつづけるのか、などを釧鉄局と交渉するためには町が反対の看板をおろさなければ話し合いができないためということです。

本別町にしても足寄町にしても同じことで、合理化が実施されることはハッキリしているのに、地域住民が反対しているからそれに調子を合せていればよいというものでなく、理事者や議会としてはそれとは別に対象駅をへらすなり合理化の条件など住民により有利にかちとる努力が必要で、絶対反対か、国鉄との話し合いかの岐路に一。

新柄婚礼衣裳
きものと帯は
㊓久保呉服店
足寄町　T二二一四八

明るいスナック　シャンブル
足寄町南一区　T 二〇二三

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野復興
足寄駅通り　T 二五一二

売買あつせん
札幌　当別　恵庭　千歳
各地区現地へご案内いたします
不動産のパイオニア
株式会社三雄商会本別出張所
本別町北七丁目　T 二一二六五三
◎池北線地区駐在員募集

技術に生きる！
ビクター
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
ーあらゆる電気器具ー
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T 2642

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二二二一番

冬物衣料を各産地から
沢山仕入れてきました
ただいま陳列を完了しまして
皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社　前田呉服店
足寄町駅前商店街　T二〇二二